

スポーツを
たのしく！
かっきあふれる！
まちづくりに！
つなげよう！



第2期 高松市スポーツ推進計画 2024▶▶2031

第2期高松市スポーツ推進計画の概要

策定の趣旨

本市では「高松市スポーツ推進計画（平成28年度～令和5年度）」を策定し、スポーツ情報やスポーツイベント等の充実など、各種スポーツ施策を推進してきました。これまでのスポーツ施策を継承しつつ、地域社会の変化に対応し、市民のニーズに即した施策を展開するため、第2期高松市スポーツ推進計画を策定しました。

計画の位置付け、計画期間

第7次高松市総合計画に掲げる施策「スポーツの振興」を実現するための分野別計画として、位置付けるものです。

計画期間：令和6年度～令和13年度（8年間）

スポーツの定義

本計画において「スポーツ」とは、目的を持って、活動可能な範囲で体を動かすことを意味し、勝敗を競う競技性の高い運動だけでなく、散歩やジョギング、軽い体操、レクリエーション活動など、健康増進のための軽度の運動、身体を使った運動をすべて含めます。

基本目標

令和13年度における成人の週1回以上のスポーツ実施率を70％にすることを目標とします。

成人（18歳以上）の週1回以上のスポーツ実施率

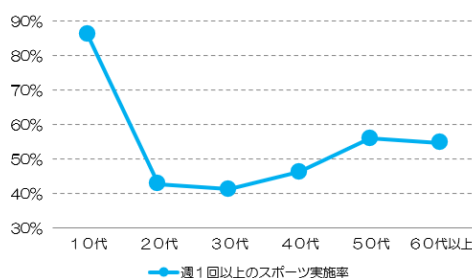
現況値（令和5年度）

51.4%

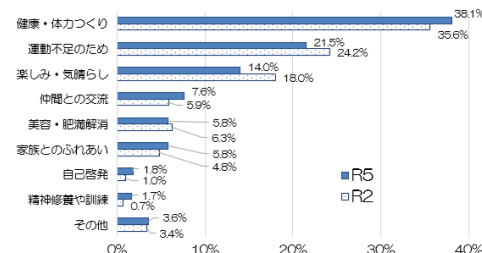


目標値（令和13年度）

70.0%



スポーツを行った理由



施策体系（基本方針、基本施策、施策）

《 3つの基本方針 》

《 7つの基本施策 》

《 各施策 》

《 主な数値目標 》

基本方針1

スポーツを「つくる/はぐくむ」

みんなでスポーツを楽しむための機会をつくり、スポーツを通して、生涯にわたり心身ともに健康で生活できる体力をはぐくみます。

(1) 誰もがスポーツに参加できる機会の創出

スポーツに関する情報発信の強化、特色あるスポーツイベントの充実、大学・企業等との連携

(2) スポーツを「ささえる」体制の支援

指導者の資質向上及び研修の充実、中学校部活動の地域移行(指導者の育成など)

(3) スポーツによる健康増進

幼児期からの運動習慣形成、働く世代・子育て世代のスポーツ機会の創出、高齢者のスポーツの推進、障がい者のスポーツの推進

スポーツイベント参加者数
(R4)7,315人/年
▶ (R13)20,000人/年

民間企業と連携して実施した指導者の研修受講者数
(R4)0人/年
▶ (R13)100人/年

親子で参加できるイベント実施回数
(R4)5回/年
▶ (R13)12回/年

基本方針2

スポーツで「あつまり、ともに、つながる」

年齢・障がいの有無などに関係なく、「あつまり」、「ともに」スポーツを楽しみ、人々が「つながる」まちづくりを目指します。

(1) スポーツを通じた共生社会の実現

パラスポーツの理解・啓発、ニュースポーツ・パラスポーツの推進

(2) スポーツによる地方創生、まちづくり

スポーツ大会等を活用したシティプロモーション、地域密着型トップスポーツチーム等との連携

(3) 各種スポーツ団体等との連携強化

各種スポーツ団体等の活動支援

ニュースポーツ・パラスポーツの振興に関するイベント件数
(R4)19件/年
▶ (R13)25件/年

各種大会、合宿等の開催・誘致件数
(R4)5件/年
▶ (R13)6件/年

地域密着型トップスポーツチーム、4チームのホームゲーム観戦者数
(R4)56,092件/年
▶ (R13)128,100件/年

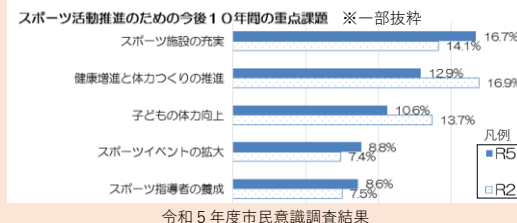
基本方針3

スポーツに「誰もがアクセスできる」

地域住民が気軽にスポーツに参加できる、誰もがアクセスしやすい「場づくり」を提供し、地域からスポーツを盛り上げます。

(1) 地域のスポーツ環境の構築

地域における「スポーツ系人材」の育成、既存施設のフル活用と適切なストックマネジメント



屋島レクザムフィールド
(高松市屋島競技場)

せとうちサステイナブル
ヨットハーバー
(高松市ヨット競技場)

スポーツ推進委員の人数
(R4)76人/年
▶ (R13)108人/年

スポーツ施設の利用者数
(R4)1,917,984人/年
▶ (R13)2,641,000人/年